

# “鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性”

～「鍛ほめ福岡メソッド」展開中！～



## 福岡教育事務所・社会教育室

公立高校入試問題(英語・理科)を小学生風にアレンジ&子育てミニ講座第3回

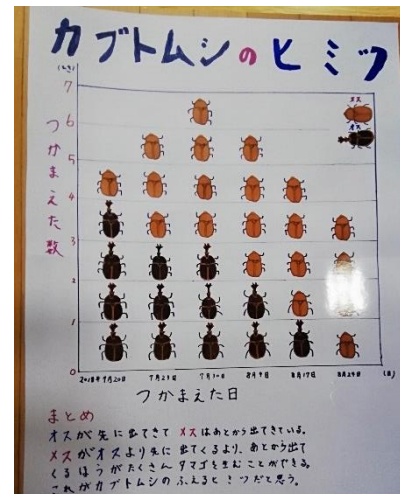
～糟屋地区家庭教育支援チームかぶとむし～

平成30年10月13日(土)糟屋地区家庭教育支援チームかぶとむし(コーディネーター 中村 隆氏)による「公立高校入試問題(英語・理科)を小学生風にアレンジ&子育てミニ講座第3回」がサンレイクかすやにて開催されました。参加者14名で以下の内容を行いました。

### ① 最近の我が子の子育て等の振り返りと交流

最近の各家庭の子育ての話題を全体交流、グループトークして振り返りました。このサークルで学んだことを意識して、子どもに怒鳴らずに、工夫して対応できたことでお母さん自身の自尊心が高まったという嬉しい報告がありました。

また、前回の研修会での「楽しいことを表にする。日常生活を算数にする」の家庭実践報告として、夏休みのカブトムシの自由研究の報告がありました。



【カブトムシの自由研究】

### ② 公立高校入試問題英語のリスニングに挑戦

CDを流して実際に解きました。「一体リスニングの問題はどこから？」と感じてしまうところからのスタートでした。親世代の時とは違う、リスニングの時間と文章の長さ戸惑いながらも、記号を選び、英作文をしました。



③ 理科・英語チームに分かれて問題を解き、学力を身につけるためのアイデアを出す

理科では、「忘れている。」「覚えていないとどうしようもない。」と感じられた参加者が多かったです。アイデアとしては「顕微鏡を使う体験」「サイエンスゼロを見る」「天気予報や福岡管区气象台の活用」「動植物を育てる。」「大学や、中高の文化祭」「夜空を見上げる習慣」「燃やしたり、解剖をしたり等学校でできないこと」が出ました。

英語では、「英語嫌いにしてはならない！」というのが大事だという考えをもとに、「留学生と友達になる」「コストコの英語の本」「英語の歌を聴く、英語に慣れる」「自分の考えを短くまとめるために、家族の中でプレゼンをする」「英語を嫌いにならないような入り口を与える（DVD等）」「サンタクロースに英語で手紙を書く」などが出されました。

④ 講座「世界が、ぐんと広がる！！もっと近くなる」（講師 安川 綾子 氏）

学生時代のフィンランド留学までの道のり、そして母親となった現在、考えていることについて講座をしていただきました。

留学の目的や手続き、フィンランドの素晴らしさや留学先での独特の教育内容や文化の中で過ごした話がありました。参加者も和やかな雰囲気、留学気分を味わいました。

安川氏は、「留学で得たものは、自力で道を切り開く自信、日本への愛、世界の多様性を知ったこと。そのためには留学をしようが日本で過ごそうが、自分自身で目的を持っていることが大事だ。」と力強く話されました。また、日本にいながら外国を近くに感じることができる10の方法を紹介して頂きました。



3回目になるこの講座です。実際に冷や汗をかきながら問題を解き、参加者と知恵を絞ることで、親としてどのように家庭で工夫をしていくか少しずつ柔軟に考えることができるようになってきたところです。